



平成 19 年 3 月 16 日

各 位

会 社 名 黒崎播磨株式会社  
代表者名 取締役社長 古野 英樹  
(コード番号 5352 東証1、福証)  
問合せ先 取締役総務人事部長 江口 宏  
(TEL. 093 - 622 - 7224)

### 平成 19 年 3 月期の業績見通しについて

当社の平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の業績見通しにつきまして、今般その見通しを得ましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期連結業績予想数値 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 11 月 7 日)	88,000	5,000	3,300
今回修正予想 (B)	90,000	5,800	3,400
増減額 (B - A)	2,000	800	100
増 減 率	2.3	16.0	3.0
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	86,182	5,671	2,803

#### 2. 当期個別業績予想数値 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 11 月 7 日)	80,000	3,100	3,400
今回修正予想 (B)	82,000	3,600	3,400
増減額 (B - A)	2,000	500	
増 減 率	2.5	16.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 18 年 3 月期)	75,397	3,330	1,694

### 3. 修正の理由

#### (1) 連結業績予想の修正

売上高につきましては、顧客操業の高位安定による耐火物事業の売上拡大等により、修正するものであります。

経常利益および当期純利益につきましては、売上高の予想数値の修正に伴い、修正するものであります。

なお、当期純利益につきましては、当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)の実績として3,441百万円を計上しております。しかしながら、今後の生産効率化のための最適な設備レイアウトの設計を可能にするために、第4四半期において、老朽化し利用価値の低くなった建屋や設備などの除却および撤去を積極的に進める予定です。このための費用が7億円程度と見積もられるため、当第3四半期の実績数値を若干下回るものと見込んでおります。

#### (2) 個別業績予想の修正

売上高および経常利益につきましては、連結通期業績予想の修正と同じ理由により修正するものであります。

なお、当期純利益につきましては、当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)の実績として3,403百万円を計上しております。しかしながら、先述のとおり、第4四半期において、老朽化し利用価値の低くなった建屋や設備などの除却および撤去を積極的に進める予定であり、このための費用が連結数値とほぼ同額程度と見積もられるため、当第3四半期の実績数値を若干下回るものと見込んでおり、平成18年11月7日公表の予想数値を据え置いております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上